

オリンピック選手からの直接指導

重量挙げ五輪金メダリストであり東京国際大学ウエイトリフティング部 三宅義信 監督、2020東京五輪出場 糸数陽一選手・宮本昌典選手が来校されました。

5月12日(金)、13日(土)の2日間、ウエイトリフティング部員に熱心に御指導いただきました。この経験を次の大会で活かしてください！



海洋だより 令和5年度 第2号

2023.6.16発行

京都府立海洋高等学校

京都府宮津市字上司1567-1
TEL0772-25-0331
kaiyou-hs@kyoto-be.ne.jp



1学期中間考査



5月26日(金)、29日(月)、30日(火)の3日間、1学期中間考査を実施しました。

1年生にとっては、高校生活で初めての定期考査になります。英語や数学等の普通教科の他に、水産の科目があります。1年生は、水産海洋基礎、海洋情報技術、小型船舶の3科目を学習しています。



高校校長会の会誌に掲載していただきました

全国高等学校長会 令和5年度会誌 第72号の表紙に、本校海洋技術コースのスクーバダイビング実習の様子を掲載していただきました。同会は、全国5,180校の会員で構成されています。

ジャイアントスライドエントリーとは、足場の高い場所から入水する方法の1種です。マスクとストラップを両手で抑え、大きく前に一歩踏み出して着水します。海洋技術コースでは、例年、スクーバダイビング実習の総仕上げとして、冠島でダイビング実習を行っています。

〈表紙〉

「冠島ダイビング」京都府立海洋高等学校

本校海洋技術コースでは、水深10mのダイビングプールを活用し、スクーバ式や送気式等の潜水技術を身に付ける他、水中溶接等の作業潜水も行っています。

3年次には、日頃の授業で習得した潜水技術を、確認・発揮するために、ポートダイビングに取り組んでいます。

本写真は、本校が位置する京都府の沖合にあり、ファンダイビングのスポットとしても知られている冠島(無人島、本校岸壁から約12マイル(22km)、水深10~30m付近)に小型実習船(18t)により錨泊し、ダイビングに臨むため、ジャイアントスライドエントリーを行っている様子です。

写真 (上)表紙写真の説明 (右)会誌の表紙

令和5年度

会誌 第72号



全国高等学校長協会

ありがとうございました、魚っ知館

関西電力宮津エネルギー研究所 丹後魚っ知館(うおっちゃん)が閉館されました。営業最終日となった5月30日(火)、科目「水産海洋基礎」の一環として、1年生が訪問しました。

魚っ知館と本校は、本校生徒の見学の他、スタンプラリーの開催、海洋生物に関する知見の交流や生き物の提供等、さまざまな面で長年、連携させていただきました。本当にありがとうございました。



レポート作成

マリンバイオ部 絶滅危惧種「ナガレホトケドジョウ」の繁殖に成功

ナガレホトケドジョウは山間の細流に生息しており、京都府では絶滅寸前種に指定され、環境省レッドデータリスト絶滅危惧 I B類に指定されています。また、分布域が狭く、閉鎖的な環境に生息していることから、小さな環境破壊や開発があると、簡単にその地域から絶滅してしまいます。

マリンバイオ部では、2018年にナガレホトケドジョウの繁殖に成功し、2020年には累代繁殖に成功しました。そして今年、2020年に誕生した個体が親魚にまで成長して産卵してくれました。現在は40匹程度の稚魚を育成しています。今回の成功で、確実に稀少種の繁殖技術を継承していることを証明することができました。

※累代繁殖とは？

人工下において数世代に渡り、繁殖を繰り返すことを指す。



ナガレホトケドジョウ親魚

ある日の放課後の栈橋

① ヨット部



「海洋だより」第1号では、海洋高校の敷地に隣接した栈橋(防波堤を兼ねる)での授業・実習の様子をお伝えしました。第2号では、放課後の栈橋の様子を御紹介します。ほとんどの生徒が、高校入学後に始めた部活動です。

- ① 1人乗り用のヨットが砂浜から出艇していきます。
- ② 上級生が1年生と一緒に乗艇しています。
- ③ 1年生が半数以上を占めているようです。
- ④ 珍しい魚を発見したようです。

③ カッター部



② ボート部



学校全景



④ マリンバイオ部

学校説明会に参加しませんか？

8月1日(火)、2日(水)、3日(木)の3日間、学校説明会を実施します。

本校では、夏、秋、冬に学校説明会を実施していますが、本校生徒によるダイビング実演や実習船「みずなぎ」の体験乗船等は、8月実施の学校説明会ならではのメニューです。また、トラフグやヒラメ養殖のための大水槽の見学や食品加工等、多様な体験ができます。さらに、多くの海洋生が体験サポートスタッフとして参加しておりますので、在校生の「生の声」を聞くことができます。

中学生のみならず、ぜひ、海洋高校を見て、感じて、楽しんでください！

8/1(火)・8/2(水)の日程		8/3(木)の日程	
水産・海洋分野の学習・実習中心		部活動の体験・見学重視	
9:30	全体会	9:30	全体会
午前	第1・2講座(45分×2)	午前	第1・2・3講座(30分×3)
昼休み	在校生との交流等	昼休み	在校生との交流等
午後	第3・4講座(45分×2)	午後	(希望者のみ)部活動体験等 ※部活動ツアーもあります。
15:10	(希望者のみ)部活動体験等		
16:30	終了	16:30	終了



(写真)昨年度の学校説明会の様子
左上 養殖実習用の大水槽
右上 さけフレック加工実習
左 ダイビング実演の見学
中学生全学年が対象です。
本校ホームページから直接
お申込みいただけます。
申込締切6月30日(金)
(各日程先着100名です。お早めに！)



手作りかまぼこに挑戦！

5月10日(水)～12日(金)、食品経済コース2年生がキャリアトライアル(集中実習)に取り組みました。
今回は、魚肉練り製品(てんぷら、かまぼこ)について学びました。かまぼこの原料として、冷凍すり身の他に、地元産のエソを削いで使用しました。機械を使ったかまぼこ製造に加えて、手付け(すり身をかまぼこ板の上に成型すること)にも挑戦しました。
今後も、本校伝統の実習製品の製造を基本として、技術の伝承に努めていきます。



かまぼこの手付け実習

船乗りになるために

4月19日(水)～21日(金)の3日間、航海船舶コース2年生が初めての乗船実習に取り組みました。
実習船「みずなぎ(258トン)」に乗船し、航海当直での操舵や海図への記入、宮津港への出入港作業、海洋観測等を通して、船舶乗組員として必要な知識や技術等を学びました。また、地元の定置網漁業や卸売市場等の見学等、地元水産業について理解を深める良い機会になりました。
次は、9月の国内航海です。



実習船「みずなぎ」操舵室

地形図を描こう

海洋技術コースでは、潜水以外にも土木や測量の学習にも取り組みます。写真は、2年生が平板測量を行っている様子です。
平板測量とは、紙と鉛筆とアリダード(特殊な定規)を使って、地形図を作成する測量のことで、屋外で手軽に地形図を作ることができます。最初の小さな誤差が、最終的には大きな誤差につながり、精度が低くなってしまいますので、丁寧かつ効率的な作業が求められます。



3人一組で平板測量

由良川クリーン大作戦

5月14日(日)、海洋科学科の有志が由良川クリーン大作戦(京都府立綾部高等学校分析化学部主催)に参加しました。
海洋科学科では、海洋ごみ問題に取り組んでいます。海洋ごみの7～8割は、陸域での人間活動が由来であるとされています。
普段は海で研究活動に取り組んでいますが、河川敷でのごみの現状を目の当たりにし、陸と海のつながりを実感することができました。



草木が生い茂る由良川河川敷

上宮津地区ホンモロコ養殖のはじまり

今年度も、宮津市の上宮津地区でホンモロコ養殖がスタートしました。4～5月は、本校で飼育している親魚が産卵した数万個の卵を休耕田に収容しました。ふ化した稚魚すべてが順調に育ってほしいのですが、稚魚は水温変化やエサ不足などに弱いため、こまめな観察が必要です。そのため、新たな試みとして水温センサーやカメラ、自動給餌器を遠隔操作できるシステムを作り、新たな養殖方法の開発に挑戦しています。



ホンモロコ受精卵収容

1年生 栽培環境コース体験

1年生が栽培漁業実習棟の見学とプランクトン観察を行いました。
春は魚類が産卵・心化する季節なので、ヒラメやホンモロコの仔魚、初期餌料であるシオミズツボムシやアルテミア、ミジンコ等を顕微鏡で観察しながらスケッチをしました。
1年生は、1学期中にすべての学科・コースの体験実習を行い、夏季休業中に保護者等や担任と相談して、2年生からの所属を決めます。



実体顕微鏡の操作

スポットライト



生徒総会で活躍した生徒会のみなさんを紹介しています。

写真左から
3年 田島 美波さん(会計)
2年 大崎 翔琥さん(会計)
3年 今井 未涼さん(会長)
3年 小田 心さん(副会長)

英語を話そう

英語科では、AETの拠点校であるという環境を最大限に活かして、英語を話す機会を増やしています。1年生は自己紹介、2年生はふるさとの紹介、3年生はことわざの説明等に挑戦しました。
英語の授業が多い海洋科学科では、50分間日本語禁止という挑戦をしています。慣れるまでは思わず日本語が出てしまいますが、授業の終わりには、級友同士で英語でやり取りする様子が見られ、次第に英語モードに切り替わっていくことを実感しています。



AETのミッチェル先生

公式大会・コンテスト 出場・入賞おめでとう

- ◆ボート部
 - 第74回朝日レガッタ
 - 高校男子ダブルスカル 第2位 山下 慶太さん・立山 陽来さん
 - 第76回京都府高等学校総合体育大会
 - 高校男子ダブルスカル 第1位 山下 慶太さん・立山 陽来さん
→インターハイへの出場決定
 - 高校女子ダブルスカル 第3位 山中 寧々さん・中内 琴音さん
- ◆ヨット部
 - 第78回国民体育大会セーリング競技京都府選手選考会
 - 兼 令和5年度京都府高等学校ヨット選手権大会
 - 少年男子ILCA6級 優勝 池永 諒太郎さん →国民体育大会への出場決定
 - 少年男子ILCA6級 第2位 荒木 灯矢さん
 - 少年男子ILCA6級 第3位 岡野 優風さん
- ◆ウェイトリフティング部
 - 令和5年度京都府高等学校春季ウェイトリフティング選手権大会
 - 兼 特別国民体育大会男子第一次選考会
 - 男子 55kg級 優勝 泊 幸太郎さん、第2位 小西 成騎さん
 - 61kg級 第2位 山崎 太陽さん、第3位 山形 遥登さん
 - 67kg級 優勝 後藤 奎人さん
 - 73kg級 第3位 有持 怜遠さん
 - 89kg級 第2位 武田 捷さん、第3位 磯部 雅仁さん
 - 96kg級 優勝 辰巳 航大さん、第2位 村上 暁哉さん
 - 102kg級 優勝 雨宮 興門さん
 - +102kg級 優勝 山森 魅翔さん
 - 女子 55kg級 優勝 川崎心々菜さん
 - 59kg級 第3位 鈴木 水晶さん
- ◆レスリング部
 - 令和5年度京都府高等学校総合体育大会レスリング競技会
 - 兼 全国高校生グレコローマンスタイル選考会
 - 本選 71kg級 第2位 山田 翔太さん
 - ビギナーの部 92kg級 第2位 田中 星耀さん

当面の予定(変更の可能性があります。詳しくはHPを御覧ください。)

校内行事		対外行事	
5/29(月)-6/16(金)	教育実習	6/30(金) 13:00-17:00	学校説明会 (南部・他府県対象)
6/28(水)	薬物乱用防止教室	ガーデンパレス京都(京都市上京区)において、中学校教員、中学生の保護者対象の学校説明会を実施します。本校ホームページから直接お申込みいただけます。	
6/29(木)	PTA交通安全指導	7/ 8(土) 11:00-14:00	高校生レストラン ミニ水族館
6/29(木)-7/4(火)	1学期期末考査	本校で開催する高校生レストラン。「海洋高校ブイヤベースラーメン(300円)」の他、スイーツ等も販売します。飼育水槽、生き物を公開します。	
7/10(月)	3年生研究成果中間発表会	8/1(火)-8/3(木)	学校説明会
7/15(土)	フィッシング技能コンテスト	詳細は本誌表面、本校HPを御覧ください。	
7/20(木)	1学期終業式	9/5(火)-9/6(水)	海洋祭
7/20(木)	PTA地区懇談会(本校)	9月5日(火)は、文化祭部門(実習製品販売、教科・科目の展示発表等)とカッターレース予選です。9月6日(水)は、体育祭部門、カッターレース準決勝・決勝です。	
7/21(金)	PTA地区懇談会(亀岡)		
7/24(月)-7/27(木)	1年生乗船実習		
7/24(月)-7/28(金)	海洋プロジェクト(進学)		